



サウスジョージア島と フォークランド諸島、南極クルーズ

20日間 21日間

このコースでは絶海の至宝「フォークランド諸島」と「サウスジョージア島」も訪れ、野生動物や歴史に彩られた自然豊かな南極を巡ります。

●旅行開始日&終了日・期間

旅行開始日～終了日	期間
2015年10月29日(木)～11月18日(水)	21日間

- 集合地/解散地：ブエルトマドリン/ウシュアエア
- 宿泊ホテル：ブエルトマドリン/ペニンシュラ・バルデス・ホテル
- 食事条件：朝食20回、昼食18回、夕食19回

■スケジュール(ブエルトマドリン発/ウシュアエア着)

日次	日程			食事			宿泊
				朝	昼	夕	
1	10/29(木)	午後	アルゼンチンのブエルトマドリン集合 ボーラー・ラティチュード社指定のホテルに宿泊				ブエルトマドリン
2	10/30(金)	午前 午後 午後 夕刻	自由行動 ●ホテルからブエルトマドリン港へ無料送迎 乗船手続 ブエルトマドリン出港	H		O	船中
3	10/31(土)	終日	南大西洋クルーズ	O	O	O	船中
4	11/1(日)	終日	南大西洋クルーズ	O	O	O	船中
5	11/2(月)	終日	西フォークランド諸島観光	O	O	O	船中
6	11/3(火)	終日	東フォークランド島、スタンレー観光	O	O	O	船中
7	11/4(水)	終日	南極海クルーズ	O	O	O	船中
8	11/5(木)	終日	南極海クルーズ	O	O	O	船中
9	11/6(金)	終日	サウスジョージア島観光	O	O	O	船中
10	11/7(土)	終日	サウスジョージア島観光	O	O	O	船中
11	11/8(日)	終日	サウスジョージア島観光	O	O	O	船中
12	11/9(月)	終日	サウスジョージア島観光	O	O	O	船中
13	11/10(火)	終日	スコシア海クルーズ	O	O	O	船中
14	11/11(水)	終日	スコシア海クルーズ	O	O	O	船中
15	11/12(木)	終日	南極半島とサウスシェトランド諸島観光	O	O	O	船中
16	11/13(金)	終日	南極半島とサウスシェトランド諸島観光	O	O	O	船中
17	11/14(土)	終日	南極半島とサウスシェトランド諸島観光	O	O	O	船中
18	11/15(日)	終日	南極半島とサウスシェトランド諸島観光	O	O	O	船中
19	11/16(月)	終日	ドレーク海峡横断クルーズ	O	O	O	船中
20	11/17(火)	終日	ドレーク海峡横断クルーズ	O	O	O	船中
21	11/18(水)	午前 午前	ウシュアエア入港/下船 ●下船後、 空港及び市内の中心地まで無料送迎		O		

(注1) 上記スケジュール中、食事欄の「H」印はホテル、「O」印は船内食を表します。

●旅行開始日&終了日・期間

旅行開始日～終了日	期間
2016年1月30日(土)～2月18日(木)	20日間

- 集合地/解散地：ウシュアエア/ウシュアエア
- 宿泊ホテル：ウシュアエア/ホテル・フエギノ、ホテル・アルパトロス、ホテル・レノックス、シレヌ・デル・ファロ・スイーツ&スパ、ホテル・ラス・レンガス
- 食事条件：朝食19回、昼食17回、夕食18回

■スケジュール(ウシュアエア発/ウシュアエア着)

日次	日程			食事			宿泊
				朝	昼	夕	
1	1/30(土)	午後	アルゼンチンのウシュアエア集合 ボーラー・ラティチュード社指定のホテルに宿泊				ウシュアエア
2	1/31(日)	午前 午後 午後 夕刻	自由行動 ●ホテルからウシュアエア港へ無料送迎 乗船手続 ウシュアエア出港	H		O	船中
3	2/1(月)	終日	南大西洋クルーズ	O	O	O	船中
4	2/2(火)	終日	西フォークランド諸島観光	O	O	O	船中
5	2/3(水)	終日	東フォークランド諸島、スタンレー観光	O	O	O	船中
6	2/4(木)	終日	南極海クルーズ	O	O	O	船中
7	2/5(金)	終日	南極海クルーズ	O	O	O	船中
8	2/6(土)	終日	サウスジョージア島観光	O	O	O	船中
9	2/7(日)	終日	サウスジョージア島観光	O	O	O	船中
10	2/8(月)	終日	サウスジョージア島観光	O	O	O	船中
11	2/9(火)	終日	サウスジョージア島観光	O	O	O	船中
12	2/10(水)	終日	スコシア海クルーズ	O	O	O	船中
13	2/11(木)	終日	スコシア海クルーズ	O	O	O	船中
14	2/12(金)	終日	南極半島とサウスシェトランド諸島観光	O	O	O	船中
15	2/13(土)	終日	南極半島とサウスシェトランド諸島観光	O	O	O	船中
16	2/14(日)	終日	南極半島とサウスシェトランド諸島観光	O	O	O	船中
17	2/15(月)	終日	南極半島とサウスシェトランド諸島観光	O	O	O	船中
18	2/16(火)	終日	ドレーク海峡横断クルーズ	O	O	O	船中
19	2/17(水)	終日	ドレーク海峡横断クルーズ	O	O	O	船中
20	2/18(木)	午前 午前	ウシュアエア入港/下船 ●下船後、 空港及び市内の中心地まで無料送迎		O		

(注1) 上記スケジュール中、食事欄の「H」印はホテル、「O」印は船内食を表します。

●詳細日程(下記の日程は、2016年1月30日発のコースです。)

第1日目 ウシュアエア集合

アルゼンチン・パタゴニア地方に位置するウシュアエアは世界最南端の町として知られています。近郊のティエラ・デル・フエゴ国立公園を始め地の果ての列車、博物館など観光も充実しています。また、パタゴニアの伝統的な料理で、子羊を炭火でじわじわとあぶり焼きにしたアサードなども是非味わってみたいものです。ボーラー・ラティチュード社指定のホテルに宿泊します。 **ウシュアエア泊**

第2日目 乗船/ウシュアエア出港

本船「シー・エクスプローラー」への乗船開始は午後を予定しております。

エクスペディション・チームや乗組員たちによる航海中の安全のための説明会やオリエンテーションが行われます。続いて、船長主催のウェルカム・ディナーが予定されています。

夕日が沈む頃、本船は、ウシュアエアを出港し、壮大な山々を望むビーグル水道を航行します。マゼランペンギンやヒメウ、アシカとの出会いにご期待ください。 **船中泊**

第3日目 南大西洋クルーズ

南大西洋を南進します。カモメやアホウドリ、クジラなどが本船を追いかけてきます。また、この海域ではクジラやイルカがよく見られます。エクスペディション・チームは、野生動物の発見時には船内放送でお知らせいたします。

同時に南大西洋やフォークランド諸島の動物や歴史、地質など興味深いレクチャーやプレゼンテーションをお楽しみください。また、南極の環境規則や探検中の諸注意などの説明会がラウンジで行われますので、是非ご出席ください。 **船中泊**

第4日目 西フォークランド島観光

フォークランド諸島の最西部には、一族が6～7世代にわたり農場経営をしながら暮らしています。羊が放牧された彼らの土地の周辺には、アホウドリの繁殖地やイワトビペンギン、キングペンギン、マカロニペンギンの営巣地があります。さらに、フォークランドカラカラが空中を旋回し、水辺にはマゼランガンがエサを求めてやってきます。時折、この家族たちは、訪れる旅行者を歓迎してケーキとお茶でもてなしてくれる事もあります。 **船中泊**

第5日目 東フォークランド島、スタンレー観光

東フォークランド島の港町スタンレーは大きな入江の奥深くに位置し、きれいな水と化石燃料(ピート=泥炭)に恵まれています。ほとんどのショップや公共サービスは、港周辺に集中しており、上陸後徒歩で訪れることができます。

郵便局兼博物館では、切手収集家には貴重な島の切手や初日カバーを購入することもできます。他にも、特産品の毛織物を売る土産物屋やイングリッシュ・バーが軒を連ねています。

港にはオットセイやカマイルカ、イロワケイルカ、また、近郊のジブシー湾には多くの鳥類が羽を休めているのを見ることが出来ます。 **船中泊**

第6～7日目 南極海クルーズ

本船は南大西洋を東へ向けて航行します。南極収束線(南極の寒流と亜南極の暖流が混じりあう場所)を越え、豊かな南極海へと進んでいきます。エキサイティングな探検史やサウスジョージア島の野生動物のレクチャーをお楽しみください。 **船中泊**

第8～11日目 サウスジョージア島観光

サウスジョージア島は広さ3,775平方km、南極の寒流と亜南極の暖流が混じりあう南極収束線のすぐ内側で、なお且つ一年氷(夏には一度氷が溶けきる)の限界線上に属するため南極海域でも特異な生態系を形成していることで知られています。この島には、ペンギンやアザラシ、海鳥など1,000万もの野生動物が棲息している事でも有名です。

また同様に、内陸にそびえる山々の風景、幾重にも重なりダイナミックに流れ込む氷河、沿岸にむき出し切り立った崖や巨大な氷河など、見るものを圧倒する地形の数々、極地探検黎明期の史跡など、島の沿岸線だけでも航海を十分満喫いただける材料が揃っています。

さらに上陸探検では巨大なゾウアザラシや気性の荒いオットセイ、10万羽のキングペンギンとそのヒナ、マカロニペンギン、ワタリアホウドリ、フルマカモメ、ミナミオオセグロカモメ、トウゾクカモメなどの野生動物の棲息地を訪れる予定です。さらにグリティビケンへ足を運び、かつての捕鯨基地や博物館、漁師達が通ったノルウェー教会を訪れる予定です。また、英国の観測基地に併設された墓地には、偉大な探検家アーネスト・シャクルトンが眠っています。 **船中泊**

第12～13日目 スコシア海クルーズ

本船はさらに南進します。エクスペディション・スタッフの解説やプレゼンテーション、野生動物の観察を引き続きお楽しみください。南極に近づくにつれて徐々に氷山が多くなる様子をご覧いただけるでしょう。 **船中泊**

第14～17日目 南極半島とサウスシェトランド諸島観光

いよいよ南極に到着します。エクスペディション・リーダーと船長は天候や氷の状況を判断しながら、航路を進めていきます。美しい湾や海峡、ペンギンの営巣地、突然出現するクジラ、歴史的・科学的に興味深い寄港地など南極は多彩な魅力にあふれています。

この船旅で訪れる代表的な寄港予定地は「ネコ・ハーバー」「パラダイス湾」「ウィルヘルミナ湾」「ルメール海峡」「ベノーラ海峡」「ノイマイヤー海峡」などです。

また、かつての英国基地「ポート・ロックロイ」又は「ウォーディー・ハウス」といった歴史的に重要な施設や、現在活動しているポーランドの「アルトゥスキー基地」又は、ウクライナの「ベルナツキー基地」のような観測基地にも立ち寄る予定です。 **船中泊**

第18～19日目 ドレーク海峡横断クルーズ

本船はアルゼンチンのウシュアエアに向けてドレーク海峡を航行します。引き続きエクスペディション・スタッフの解説や野生動物の観察をお楽しみください。

南極でのすばらしい体験を振り返り、この大いなる地球の遺産の未来に思いをめぐらせてください。 **船中泊**

第20日目 ウシュアエア入港/下船

朝、ウシュアエア入港を予定しております。感動壮大だったシー・エクスプローラーでの南極の旅に別れを告げて下船です。

下船後、岸壁からウシュアエア空港及びウシュアエア市内の中心地までお送りいたします。

(注)上記の日程は2016年1月30日発のコースです。2015年10月29日発のコースはブエルトマドリン発の21日間となります。

●クルーズ代金(大人/お一人様)

※単位：米ドル(US\$)

旅行開始日	10月29日(木)	1月30日(土)	
旅行終了日	11月18日(水)	2月18日(木)	
期間	21日間	20日間	
客室タイプ	トリプル(3人部屋)	11,595	14,595
	ポートホール・スイート	13,395	16,995
	ウィンドウ・スイート	14,995	18,595
	デラックス・スイート	17,495	20,995
	ペントハウス・スイート	21,995	24,995
オプション/アクティビティ	シー・カヤック(750)		



- ◆フォークランド諸島で観測できる可能性のある主な野生動物
イワトビペンギン、キングペンギン、マカロニペンギン、ゼンツーペンギン、オットセイ、カマイルカ、イロワケイルカ、アホウドリ、フォークランドカラカラ、マゼランガンなど
- ◆サウスジョージア島で観測できる可能性のある主な野生動物
キングペンギン、マカロニペンギン、ゼンツーペンギン、ゾウアザラシ、オットセイ、ワタリアホウドリ、フルマカモメ、ミナミオオセグロカモメ、トウゾクカモメ
- ◆南極半島・サウスシェトランド諸島で観測できる可能性のある主な野生動物
アデリーペンギン、ヒゲペンギン、ゼンツーペンギン、ウェッデルアザラシ、カニクイアザラシ、ゾウアザラシ、ヒョウアザラシ、ナンキョクオットセイ、ミンククジラ、ザトウクジラ

※自然界に住む野生動物です。出会えない事もあります。予めご理解ご了承ください。

